

中学校教科等研修講座(国語科)

教科等指導員 荒牧中学校 教諭 二宮 啓二

担当指導主事：八束 伸明

キーワード：指導力向上 ICT 教材研究 学力向上 音読指導 振り返り活動

1 実施概要

実施月日	講師等	場所・形態	演題（またはテーマ）
10月30日（月）	授業者 荒牧中学校 二宮 啓二 教諭	公開授業 荒牧中学校1年3組 研究協議 荒牧中学校図書室	「竹取物語(第1学年)」公開授業 「生徒が主体的に学ぶ授業づくり」

2 主な内容

(1) 「竹取物語(第1学年)」公開授業

古典学習の導入課題である「竹取物語」の公開授業を実施した。「竹取物語」冒頭文の音読や歴史的仮名遣いについて理解することをねらいとし、ICT やグループ活動を取り入れた授業を行った。

- ① 学習規律の確立、小テストの実施について
- ② 「竹取物語」冒頭文の音読について
- ③ 歴史的仮名遣い、古語の学習など古典教材の導入について
- ④ ICTを活用した授業について

(2) 研究協議「生徒が主体的に学ぶ授業作り」

「生徒が主体的に学ぶ授業作り」をテーマに小グループに分かれて協議を行った。公開授業の振り返りをもとに、生徒が意欲を持って学習に臨むための工夫について協議を行った。

- ① ICTの活用方法について
- ② 古典の音読活動の工夫について
- ③ 振り返り活動について



3 成果と課題

(1) 成果

- ① 個人やグループでの古典の授業における音読活動について、様々な方法を具体的に学ぶことができた。
- ② 具体的な実践を通して、ICTの活用方法を学び、その効果を感じることができた。
- ③ 古典学習の指導案づくりや振り返り活動について意見を交流し、生徒が主体的に学ぶための工夫を学ぶことができた。

(2) 課題

- ① 各中学校において子どもの学びにつながるICTの有効活用が進むよう、研修を継続する必要がある。
- ② 若手教員を対象に講座内容を設定したが、より多くの方が集まる研修の場となるよう工夫する必要がある。